

＜本年度会長テーマ＞ 「“よいこと”の推進力になろう、幸せと平和を奏でる“AAA”」

例会日／毎週木曜日
会 長／岡本 忠文

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／石丸 博昭

Vol.549

6月1日(木) 第 845 回

「理事・委員長退任挨拶」



会長エレクト、副会長、クラブ管理運営理事
八條 範彦 会員

今年度は、これといって何をした訳でもなく、しなかった訳でもなく、皆さんについて行っただけのような一年であったように思い、反省しております。クラブ運営については、先ほど会長が全てお話された通りで、これまでの活動の継続や親睦会等、充実した活動であったように思います。また、卓話の方は様々な分野の方々にお出いただき、楽しく聞かせて頂いたように思います。仕事柄、2月から3月にかけて、欠席がちになりますことを、改めてお詫び申し上げます。来年度は、北上和賀RC訪問を含め、20周年に向け準備を整えて参りたいと考えております。皆さん方の建設的なご意見とご協力をよろしくお願いいたします。



上がりました、すみませんでした。二つ目は、クリスマス家族例会、今回は山本委員の発案でコスプレショーとなりましたが、皆さんそれなりに？似合っていました、と思いますが、私のピコ太郎は山本委員の策略にはまり嫌々ながら？引き受けましたが、評判上々で…三つ目は花見例会ですが、最初は仲間内での開催でしたが、例会になるまでになり、喜んでいます。また今年は岩手の北上和賀ロータリークラブのみなさん三名も参加をされ、桜下亭の花々も一層の彩を添えて咲き、参加者の心も華やいだのでは。以上で全ての親睦委員会の主事業は終了しましたが、親睦委員並びに事務局の皆様方には大変お世話になりました。心より御礼申し上げ、以上を持ちまして委員長退任の挨拶とさせていただきます。



国際奉仕担当長
松岡 興吉 会員

国際奉仕はタイ女兒就学支援の寄付金であります。タイ国内では、農村部、都市部での貧富の差は大きく、農村においては働き手として男の児童がほしいという需要があるが、女子の場合、斡旋業者が女の子を集めている。これは身体を売る仕事が可能であり、女の子の方が稼げる額が大きいからだ。親はお金のために少女を売ること、代わりに稼いでもらうのである。

タイでは100万円ぐらいあれば、地方なら1年は暮らしていく事が出来る。こうして売りに出される女の子の月収が親の10倍以上になる事は多々ある。親の同意の元で売られた場合、子供がその環境から逃げ出すケースも殆ど無い。実家にも戻れず、逃げる場所がないからだ。環境に慣れる頃には生活水準も上がり、昼間の職では満足な生活が出来なくなってしまう。このような、事態に陥らないように、中学生位の知識を付け、健全な職業に就いて、タイ国の発展に寄与していただきものです。皆様のご協力に感謝申し上げます。

親睦委員長
大下 秀明 会員

今年度の親睦委員会を振り返って、大きな事業は、三つありました。まず、一つ目は夏の家族例会で予定されていた野球観戦が中止になり、宇品港から本川を溯り広島城付近までの屋形船での家族例会となりました。船が少し小さくて乗船できなかった会員の皆様には申し訳ありませんでした。その分、船内では大変盛り



米山記念奨学担当長
青木 幹丸 会員

少し年度を跨ぐ形になりましたが、今年の3月末まで、ベトナム人の留学生、グエン・ティゴックリンさんをカウンセラーとして担当しました。彼女は、3月に広島市立大の試験に合格し、4月からは元気に学校に通っているそうです。そんな彼女の近況がメールで届きましたのでお知らせします。『友人がたくさんできた。通学が不便。いま奨学金を2件申し込んでいて、受理されるととても助かる。塾でアルバイトを始めて、数学と英語を教えている。』などなど。『安佐ロータリークラブのメンバーの方々にも宜しくお伝えください』とのことでした。私のカウンセラーとは名ばかりで、実際には佐藤会員の方がより密接な関係を築いてくださっていました。女性ならではの心遣いや助言も蔭でいろいろしていただいていたようです。いずれにしても、親日の思いが将来的に出身国と日本を結ぶ懸け橋の礎になります。今後とも、米山奨学事業に、献金を含めご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げ、退任のご挨拶いたします。



職業奉仕担当長、監査長
谷 勝美 会員

2016-17年度、岡本会長のクラブ中長期戦略計画の基本構想のもと、職業奉仕委員会の方針として、①職業奉仕の理念と実践についての啓発②職場訪問例会の実施と職業人の講話会実施③ロータリー行動規範を例会で月1回唱和、ということでしたが、職場訪問例会では3月23日、三宅会員のお世話で(株)中国放送を訪問することができ、ラジオ・テレビ二媒体を持つ放送局の実体を詳しく説明いただくと共に、横山雄二アナの軽妙な喋りも直接耳に、目にし感動しました。2月8日には職業人による講話会ということでインターアクト委員会と共同で崇徳高校へ出向き、山本会員、田久保会員がそれぞれの職業を通して仕事に対する取組み姿勢等々について話をし、生徒さんも熱心に聴いてくれていました。行動規範の唱和については毎週遠藤副幹事のリードのもと全員起立(お客様も)で、大きな声で唱和、自分自身に問いかけをし、自省しているところです。1年間会員各位の協力をいただき、なんとか任を終えることができそうです。改めて皆様に感謝です。

2016-17年度、監査を担当させていただきましたが、山口担当理事のもと、当初予算に対し、支出の方も大きな差異、問題もない内容での決算状況であったと認識しております。これも会員各位の協力の賜物と感謝致します。



広報・会報理事、インターアクト委員長
三宅 恭次 会員

2016-17年度の広報関係とインターアクトクラブの担当を仰せつかりました。インターアクトについては対崇徳高校の窓口を遠藤委員に担当して頂き、この一年良好な関係を作ることができ、大きな成果を上げることが出来ました。詳しくは遠藤委員から報告を頂ければ幸いです。

広報・会報については今年度は画期的な年となりました。ほとんどのクラブが自クラブのホームページを持って情報発信をしていますが、安佐は少人数のクラブゆえ、財政的な問題もあり取り組むことができておりませんでした。ところが岡本会長になり、会長自身、前職時代に構築されたネットワークを存分に活かされ、ホームページの運営管理をして頂くところと、リーズナブルな価格、条件で契約することが出

来ました。これにより、情報発信力が格段に向上、内部的にはスケジュール等をネットで確認出来るようになったほか、対外的には安佐の活動を広く知って頂くことができるようになりました。

特にfacebookへのリーチ、アクセスは投稿回数を追うごとに増えてきています。安佐では出来るだけ例会の様々を知ってもらうため、写真を多くアップしております。これもアクセスが増えている要因であろうと思います。私はゲスト卓話について、メモを取り、これをまとめてアップしてきました。この一年のゲスト卓話を見てみますと大変有意義な話が多かったと思います。例えば2月の広島修道院の中島達夫院長の話、大変重いものでしたが、制度上越えられないことが多々ある中で頑張っておられる話に感銘を受けました。さらに堤田金属工業の堤田英治社長の「金」の話、我々には決して身近ではありませんが、大変興味をそそるテーマ、純度を極限まで上げるフォーナインの話等々。このほかベトナム協会の部谷専務理事、野球解説の廣瀬純さん、日経の安西支局長、日銀の松野支店長…、ロータリーに属しているからこそ、そのような話が聞けるということを改めて感じた次第です。プログラム委員会のご労苦に感謝申し上げます。

「入りて学び出でて奉仕」、ロータリーにおいて、例会が如何に重要かということではないかと思います。

それから、会報の新しい企画として新入会員にアンケート形式で、投稿して頂きました。そこでの感想等をロータリー運営に活かして行ければ良いのではないかと思います。

かって、ロータリーは「陰徳の精神」と言いますか、行っていることを対外的に知らしめることを必ずしも「良し」としていませんでしたが、今や年度方針として広報の重要性が必ず入るようになりました。

次年度の広報委員会がさらなる充実した会報、ネット等への発信を行われることを祈念いたします。



2017年6月1日(木) 第845回

3階「安芸の間」

会長時間

6月に入り、今年度のいよいよ最終コーナーとなり、会長時間も今日を含め、後4回で終わると思うと、とても心地好い開放感を感じております。

さて、今月は「ロータリー親睦活動」月間です。ロータリー親睦活動はエスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに1928年に始まりました。その後、1947年には、ボートに関心のあるロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗りました。現在、最も長く活動を行っているのが、このヨット親睦グループです。

親睦活動の種類は、時を経るごとに増えてきましたが、その目的は今日も変わっていません。それは、親睦の下にロータリアンのつながりを築き、趣味や職業に関連した活動を楽しむ機会を提供することです。

国際ロータリーでは、親睦活動グループの結成に関する方針を定めています。新たに結成を望むグループは、公式認定を受ける前に、RI理事会による審査を受ける必要があります。理事会による承認後、親睦グループはRIから独立し、独自の規定、会費、管理体制をもって運営されることとなります。会員資格を有するのは、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、およびローターアクターです。親睦活動が大切なのは会員相互のコミュニケーションが深まり、活動グループを誕生させる大きなパワーを生み出せるからです。但し、会員なくして、親睦活動グループは成り立ちません。充実した活動を続けるには、新会員を勧誘し、コミュニケーションを図るための長期的な計画と、会員が集まって親睦を楽しめるような行事や活動が大切となりますので、会員増強については、皆様のご協力を一重にお願いしたいと思います。

さて、本日からの3例会の卓話時間は、理事・委員長の退任挨拶となっております。一年を振り返っての挨拶宜しくお願い致します。

以上で会長時間を終わります。

本日のプログラム

「理事・委員長退任挨拶」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ ガバナー月信・ロータリーの友を配布しております。ご一読下さい。
- ・ 次年度地区大会のご案内とプログラムを配布しております。ご出欠の回答は回覧にて取らせていただきますので、よろしくお願い致します。

2. 休会のお知らせ

- ・ 6月16日(金) 広島城南RC

3. お知らせ

- ・ 次週の例会場は32階「エメラルドルーム」となっております。お間違えのないようお願い致します。
- ・ 来週は6月の被選理事会がございます。次年度理事の方は、必ずご出席下さいますようお願い致します。
- ・ 次週プログラムも引き続き理事・委員長退任挨拶となっております。森本会員・清家会員・西丸会員・遠藤会員・大北会員・山口会員以上の6名です。ご都合の悪くなられた方は、プログラム委員会までご連絡ください。

ニコニコ箱

¥18,000 累計¥775,000

- ☆広島陵北RC 小川 嘉彦様 ¥2,000
久しぶりにメイクアップにまいりました。奥芝次年度ガバナー補佐様よろしくお願いします。
- ☆長神 憲一会員
お客様ようこそおいで下さいました。ごゆっくりして行って下さい。
今日から画家の高山博子先生の所で水彩画を習いに行き始めました。2時間はあっという間でした。楽しいですね。

会員記念日 (5・6月)

- ☆誕生日おめでとうございます。
 - ・ 森本 真治会員 (S48. 5. 2)
 - ・ 幣 真太郎会員 (S45. 5. 12)
- ☆結婚記念日おめでとうございます。
 - ・ 谷 勝美会員 (S48. 6. 15)

6月8日(木) 第 846 回

「理事・委員長退任挨拶」



奉仕理事

清家 俊一 会員

早いもので、奉仕理事を拝命してからもう一年が経とうとしています。改めて時の経つ事の速さを実感しています。

昨年9月15日のカルビー職場訪問例会、10月16日の安佐北区女性剣士親善剣交流大会、11月24日の修道院贈呈式、今年になって1月22日の都道府県対抗男子駅伝の広島県応援、2月15日の崇徳高校でのがん予防講話会、2月8日の同じく崇徳高校での職業人による講話会、3月23日のRCC職場訪問例会、4月22日の比治山公園清掃、など数多くの行事を無事に何事もなく終えることができましたのは、岡本会長、各理事、委員長、各会員のご支援があったからこそだと思っております。特に今年は職場訪問例会を2回開催することができました。これは初めてのことだと思っておりますが、いろんな職場を訪ね、見分を広めることができ、体験できることは非常にいいことだと実感しました。できれば、また来年度もよい企画をぜひお願いしたいと思っております。

一年間ありがとうございました、この場を借りまして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



副幹事

西丸 洋平 会員



副幹事、青少年奉仕担当長
遠藤 暢彦 会員

青少年奉仕委員長について「青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。」とのことですが、主にRYLAへの参加とIAC活動に関連した今年度の活動の報告をさせていただきます。

『RYLAについて』・ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)への参加：10月「健全なる精神は、健全なる身体に宿る：スポーツ雪合戦から学ぶリーダーシップ」をテーマにホストクラブを福山RCを中心として、福山市沼隈町の「ツネイシしまなみビレッジ」にて開催。ロータリアン92名、青少年81名の登録にて行われ、青少年と一緒にスポーツ雪合戦で汗を流しました。夕食後は、前向きになれるコミュニケーションスキルのペップトークの講演拝聴。チームミーティング等を経て、若い人たちの笑顔を見て、RYLAの目的である人々との親交、プログラムを通じてリーダーとしての考え方、リーダーシップとは何か？を学ぶ機会を得た事に感謝致します。

『IACについて』・ボトルキャップ：5台、ステッカーとともに大きな透明ボックスに半年で半分くらいは回収。・インターアクト地区大会への参加：大和ミュージアム館長の戸高一成先生の講演、他IACとのグループミーティングにて、IACのリーダーシップの向上が感じられた。・第2710地区の地区大会への参加：RIとのつながりを感じてもらえたと思う。・学園祭：11月 コーヒー販売400杯目標（大北会員紹介：サーバー・豆等）、利益の一部をポリオ募金へ（NPO法人ひゅーるぽん・社会福祉法人もみじ福祉会もみじ作業所と同一スペースで行われ、新たな活動の広がりを感じる。）・訪韓：2名参加、多文化交流が良い刺激へと、自国文化を見つめる機会

へと・比治山清掃：授業関係で参加できず、次年度に期待。

『NPO法人ひゅーるぽんについて：IACとのつながりから』・市電ラッピング：市電の中吊り広告として、広島安佐RC名がひゅーるぽんの絵とともに市内を走る。・アートルネッサンス：2月ひゅーるぽんが主催し、市長参列と共に岡本会長も列席。・餅つき：1/14会長幹事とともにIAC・周辺地域の方と餅つきや豚汁を楽しむ。

『天皇杯県対抗駅伝について』・初めての試みとして、広島安佐RC・IACとひゅーるぽんと共に応援。広島に活動するクラブとして広島県を応援しよう！

RI方針である他団体との連携を進めるや、会員が汗をかく事の推進が図られ、青少年とともに奉仕活動の機会を得られたことは、大変ありがたく、広島安佐RCの皆様のお陰でございます。感謝申し上げます。



S. A. A. 理事
大北 茂人 会員

SAA委員として会長から与えられた方針は会場の管理、出席・欠席の管理を行うだけでなく、本来の例会進行も役割の一つ。16～17年度は、会場運営をして頂きクラブ内に新しい風土を醸成して変化に対応してもらいたい。と、会長からSAAとしての役割を頂いたのですが、従来のSAAとしての役目をこなすのがやっとで、会長に満足して頂く結果を出せなく終わってしまい申し訳ないと思っています。



会計理事
山口 洋充 会員

今期、会計理事を務めさせて頂きました山口洋充でございます。

この度、無事1年の任期を終え、こうして退任のご挨拶が出来ることに感謝しています。とは申しまして1年の間には何かと至らぬ点多かったと思いますし、皆様のご協力なしにはこの大役をまっとう出来たとは思えません。改めて皆様に御礼を申し上げたいと思います。

最後に、新年度の皆様のご活躍、そして広島安佐ロータリーの更なる発展を祈念しまして退任の挨拶と換えさせていただきます。

2017年6月8日(木) 第846回

32階「エメラルドルーム」

会長時間

昨日広島も入梅したようです。些か鬱陶しい感じがございますが、会員の皆様健康には留意をして下さいませ。本日の卓話時間は理事・委員長の退任挨拶となっておりますので、会長時間はロータリーと少し離れて、私の対談した紹介したい人パートVになりますが、人間国宝、能楽師「喜多流 栗谷菊生」氏です。

2006年にお亡くなりになりましたが、氏の両親は広島出身で、先々月に亡くなられた「ペギー葉山」氏は従姉妹になります。能楽のシテ方の流派は、ご案内の様に「観世、宝生、金剛、金春、喜多」と5流派あります。喜多流は江戸時代に金剛から分かれてできたのですが、栗谷菊生氏が語られた中で「お能は、ニキビの出るまでに基礎を覚え、35才くらいまでは師匠の言う通り。しかしそれを過ぎれば自分のお能を創らなければならない。私が創造してきたものは思いもよらないものもありますけど、誰がやっても同じじゃ駄目。創造性がなければ芸術じゃな

いし、全部決まっていたらおもしろくない。意外性が大事なのです。若い人には『何を経験してもいい。うまく自分の芸に還元しなさい。お能は意外性がないとつまらないから』と言ってやります」と熱く語られた姿が目には浮かびます。

古典芸能の世界でも常に新しいクリエイションが無ければ存続していかないのだということを教わり、継承していくには、常に新しい感性がとても大切であることを、優しく丁寧に語って下さいました。

人間国宝のオーラに包まれながら「では、最近取り入れたもので、少し演じてみましょう」と言われ演じられたのが「座頭市」でした。これには驚きましたが「静寂」の中に凜とした空気を漂よわせながら「これ、勝新太郎さんの『座頭市』から頂戴した芸です。今お能の中に取り入れて演じているのですよ」と言われ随分と驚かされた事を思い出します。

“古いものをイノベートしてこそ“意外性”が生まれ継承の文化の礎になる”

以上で会長時間を終わります。

本日のプログラム

「理事・委員長退任挨拶」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・臨時総会のご案内を配布しております。必ずご出席下さい。

と き：7月13日(木) 13:00～

ところ：リーガロイヤルホテル広島

- ・次年度正副会長幹事・理事各位に就任挨拶依頼文を配布しております。ご確認をお願い致します。

- ・6月定例理事役員会議事録を配布しております。

2. 例会変更

- ・広島中央RC「夜間例会」

と き：6月19日(月) 18:30～※同日変更

ところ：グランドプリンスホテル広島

- ・広島西南RC「最終夜間例会」

と き：6月20日(火) 18:30～※同日変更

ところ：ANAクラウンプラザホテル広島

3. 休会のお知らせ

・ 6月19日(月) 広島廿日市RC

4. お知らせ

- ・ 次週プログラムも引き続き「理事・委員長退任挨拶」となっております。
道垣内会員・奥芝会員・長神会員・石丸会員
- ・ 岡本会員以上5名の方です。ご都合の悪くなられた方は、プログラム委員までご連絡をお願い致します。

ニコニコ箱

¥16,000 累計¥791,000

☆出雲南RC 勝部 祐治様

初めてビジターで参加させていただきました。
広島に中国支社がありますので、機会を作って
また来させていただきたいと思います。今後とも
よろしくをお願いします。

会員記念日(5・6月)

☆誕生日おめでとうございます。

- ・ 山口 洋充会員(S54. 5. 29)

☆パートナー誕生日おめでとうございます。

- ・ 清家 俊一会員(清家 美保様: 23日)

☆結婚記念日おめでとうございます。

- ・ 清家 俊一会員(S56. 6. 14)

6月15日(木) 第 847 回

「理事・委員長退任挨拶」



財団理事、財団推進担当長
道垣内 文夫 会員

安佐ロータリークラブの財団委員長を無事終えることが出来ました。支えていただいたみなさん、特に遠藤副幹事、本当に感謝しております、ありがとうございました。

今回もみなさんの温かい寄付により社会福祉法人広島修道院に生活用品、消耗品、絵本、自転車などを寄贈することが出来ました。ロータリークラブの一員でなければ広島修道院に一生ご縁を持つことが無かったと思います。また全国に5万人ほど社会的養護を受けていると聞きます。育児を放棄した親が何と多いこと、これからも増加傾向に有ることから子供の早急な安心を確保するためにもRCとして支援活動を継続していきたいものです。また今後は毎年クリスマスに絵本30冊程度を寄贈しています広島市療育園に変更し支援活動を展開していくことが決定しています。療育園には以前から絵本寄贈の関係で毎年卒園式典に列席させていただいており障害を抱えた子供達が晴れて卒園するのを拝見していると世の中はまだまだ障害を持った方達に優しくないと感じてしまいます。まずは支援から始めて少しずつでもいいから一人でも多くの人に障害者とは、を知っていただくためにもRCを通じて活動をしていきたいと思っています。

最後に2016 - 2017年度も引き続き私が財団委員長をすることになっています。100周年記念行事になるのか今年度はグローバル補助金にも参加し、ボリビアで水頭症治療に係わる医療機器の購入支援を2710地区内の20クラブで行うことと決定されています。安佐RCも525ドル程度の支援です。みなさんの寄付があつてこそ実現できる活動ですので今後ともご理解ご協力の程をお願いしまして私の退任挨拶とさせていただきます。1年間ありがとうございました。





会員増強理事、クラブ研修リーダー長
奥芝 隆 会員

今年度の目標として27名を目指しておりましたが、3名退会し、岡本会長と浮田会員のご努力により3名入会していただきました。24名を維持しておりますが、肝心の担当理事私の力及ばずにて大変申し訳なく思っております。しかし、前任の浮田会員のように担当理事が外れても熱心にゲスト出席をお願いし続け、今年度も会員になっていただいておりますので、私も退任はいたしますが、まずゲスト出席を勧め、入会していただくよう行動いたします。次年度もかくれ増強理事のつもりで努力します。

クラブ研修リーダーにおいては、入会3年以内の会員には、共にロータリーの勉強会を実施しようと思っておりましたが、これも入会時のロータリー情報のみに終わったという反省ばかりです。次年度の研修リーダーの頑張りにおすがりいたします。

ありましたが、本年度は理事会に出て、クラブの運営に携わることが主な仕事となっております。

RI2016-17年度ジョン・シャーム会長テーマであります「ROTARY SERVING HUMANITY」「人類に奉仕するロータリー」に、2710地区田原栄一ガバナーの「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」「Vocational Service Only Brings About Happiness and Peace」と「人類への奉仕はロータリーの礎であり、社会奉仕への熱意を持つ職業人が集う、ロータリー独自の力を生かせば、大きな目標を達成できる」と強調されており、「人類に奉仕するロータリー」の伝統を堅持し、粉骨砕身して人類の幸福(幸せ)と平和に向かって邁進していかれたと思います。

クラブ管理運営委員会としては例会における「ロータリー行動規範」唱和、会員増強委員会多様な業種及び女性会員の入会の推進ができ、奉仕プロジェクト委員会はガバナーが掲げる地区活動方針を展開し、「ロータリー活動の公共イメージ向上作戦」に寄与していました。

1)職業奉仕部門「ロータリーの行動規範」の唱和 2)社会奉仕部門:崇徳高校でのガンに対する講話会の実施 3)国際奉仕部門:インターアクトによる韓国第3690地区との交流促進 4)青少年奉仕部門 5)がん予防推進委員会と順風に一年が経過したと思われます。これもすべて、奥芝委員長、清家委員長、岡本会長のご努力です、本当にご苦労様でした。以上で直前会長でした私の挨拶にかえさせていただきます。



直前会長
長神 憲一 会員

2016-17年度の直前会長として、会員増強委員会(会員組織委員会)と奉仕委員会に長期ビジョン委員会に属していました。会員増強委員会の奥芝委員長と奉仕委員会の清家委員長に長期ビジョン委員会委員長の岡本会長のもと、全て委員長にお任せしており、直前会長としては、以前ではクラブ強化推進部門委員会という責務が



幹事、がん予防推進委員長
石丸 博昭 会員



会長、長期ビジョン検討委員長
岡本 忠文 会員

先ず、理事役員、各委員長を始め、会員の皆様一年間のアクティブな活動に感謝しますと共に「変化するロータリークラブ」としての先駆けに多大なるご協力頂きました事に重ねて感謝申し上げます。

Enter to learn, go force to serve. (入りて学び出でて奉仕せよ) という言葉で表している職業奉仕とロータリーライフが実践できたかを常に反省し続けた一年でした。

職種の向上と地域社会の向上は「Vocational service」(天職による社会奉仕) という言葉で表されている様に、本年度のRI会長方針は「人類に奉仕するロータリー」であり、RI2710地区の田原ガバナーの信条も「Vocational service only brings about happiness and peace, 奉仕の中にこそ幸福と平和がある」とされました。

本年度は広島安佐ロータリークラブのコンセプトポリシーに成るべく、柔軟性とイノベーションを念頭に、3年後を見つめた「中期戦略計画の基本構想」を作成致しました。

RIのポリシーである三大基本要素“クラブのサポートと強化”“人道的な奉仕”“公共イメージと認知度の向上”の推進に焦点を当て、単年度方針で「“よいこと”の推進力になろう、幸せと平和を奏でる“AAA”」と掲げさせて頂きました。

ポール・ハリスが信じた「人生の最大の目的は人類に奉仕する」という“よいこと”の推進力と成ったのかは、全く自信はありませんが「Active Gathering Active Learning Active Service」という三つの“Active”な活動を実践することで、掲げた“よいこと”の規範がクラブ内に芽生えたのであれば私としてはHAPPYです。

その為に、今年度は「ロータリアンの行動規範」を毎回唱和させて頂きました。

では、Active Gatheringですが、集いたい魅力あるクラブ作りこそロータリーの原点であり例会の充実等クラブ奉仕の大切なテーマとして多彩な卓話者をゲストとしてお招きできました。そして、Active Learningでは、新世代プログラムを含め“インターアクトクラブ”をコアに、学ぶ機会創出を積極的に推進して参りました。その結果、Active Serviceという行動する奉仕活動への実現に繋がり、各委員長が挨拶された如く、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕とそれぞれのジャンルで“よいこと”を仲間と一緒に汗をかき具現化して頂きました結果、ガバナー公式訪問のフォーラムで“エクセレント”を連発頂きました事に繋がったものと、この場を借りて感謝申し上げます。

最後に「公共イメージと認知度の向上」において広島安佐ロータリークラブのHPを本年度スタートと同時にUP致しました。必用な情報がスピーディに掲載できるよう参加型のSNS (FB) もHPの中に導入しておりますので、GOODマークが一層拡散していくことを願って私の退任の挨拶とさせて頂きます。皆様方の一年間のサポート本当にありがとうございました。

2017年6月15日(木) 第847回
3階「瀬戸の間」

会長時間

次週は、最終夜間例会ですので実質的な会長時間は本日が最終となると思います。一つ肩の荷が下りと思うと爽快です。さて、本日の卓話時間は理事・委員長の退任挨拶となっておりますので、会長時間は先週に引き続き、ロータリーと少し離れて、私の対談した紹介したい人パートVIになりますが、セブン&アイHDの総帥であった「鈴木敏文」氏です。

大変印象的で、今でも鈴木氏の一言一句は鮮明に頭の中に残っています。そして多くの事を学ばせて頂き、今でもそのポリシーは私の中で生き続けております。

最初に言われたのは“岡本さん、経営学の書物沢山お読みの様ですが、今日からそれは止めた方が良く”と言われ、瞬間“何故”という顔をしていると、間髪入れず次の様なお話を続けられました。

「人間というのは困れば困るほど、過去の成功体験で問題を解決しようとする。これは絶対に

通用しないんです。『俺の経験で言えば』って、これもダメ『過去の成功体験を捨てなさい』そうすれば新しいものが見えてくる。経営の三大要素と言えば『人・物・金』では、人・物・金の揃った企業が、なぜダメになるんでしょう。それは、組織の中にいると、内部ばかり見て、外の状況を見なくなるからです。だから私は社員に言い続けている。『物真似をするな』『お客さまの変化、ニーズを汲み取れ』と。これからは、今日という環境変化を読み取り、お客さまのニーズを取り入れる企業だけが、生き残っていけるんです」

「だから私は、本もあまり読まないし、経営学の勉強もしていない。ハウツウ本は特に、過去の成功体験や常識を全部まとめただけ。ハウツウが実際の経営に通用するなんて思ってもいないから、読まないですよ。社内でも『そんな本読むな!』と言ってる。経営学を、いくら勉強したからと言って商品は売れないですねえ。ところが、今や週に多くの情報番組や生活に関連したテレビやラジオの番組があります。それらの番組の中で取り上げられた商品を店に揃えておくとその日のうちにパツと売れるんです。またお店で働く奥さん方の話も非常に参考になるんです。それが生きた情報ということ。要は、磨くとか、勉強するとかではなく、感度の問題だと思いますね」「アメリカから持ち込んだものは『セブン-イレブン』という名前と、一部の会計システムだけです。あとはすべて自分たち独自のやり方で、試行錯誤しながら積み上げたものです。おにぎりやお弁当がコンビニで売られていることなんて、今となってはあたりまえのことですが、当時としては全部新しい発想。『ごはんなんて家で炊けばいいんだから、おにぎりやお弁当が売れるわけない』って。そういうことの積み重ねがあり、時代は大きく変わっているんだから、過去がそのまま通用するはずはないんです」と素敵な笑顔で語って頂いた全てが今の私の財産になっています。以上で会長時間を終わります。

☆ ニコニコ箱

¥1,000 累計¥792,000

☆三宅 恭次会員

岡本年度、会長・幹事・副幹事の皆さんお疲れさまでした。若い執行部でアクティブに行動され、第2710地区内で安佐の声価を高められました。

本日のプログラム

「理事・委員長退任挨拶」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・5月分の個人別出席一覧を配布しております。ご確認ください。
- ・6月被選理事役員会の議事録を配布しております。ご一読ください。
- ・4月に心臓移植のための寄付をした「ひろくを救う会」事務局からのお手紙を配布しております。

2. 例会変更

- ・広島東南RC 「最終例会・会員懇親会」
と き：6月26日(月) 18:30～ ※同日変更
ところ：ANAクラウンプラザホテル
- ・広島中央RC 「最終夜間例会」
と き：6月26日(月) 18:30～ ※同日変更
ところ：半べえ
- ・広島廿日市RC 「最終夜間例会」
と き：6月26日(月) 18:30～ ※同日変更
ところ：ルッソラウンジ
- ・広島陵北RC 「最終夜間例会」
と き：6月28日(水) 18:30～ ※同日変更
ところ：リーガロイヤルホテル広島
- ・広島北RC 「最終夜間例会」
と き：6月29日(木) 18:00～ ※同日変更
ところ：ホテルグランヴィア広島
- ・広島城南RC 「最終夜間例会」
と き：6月30日(金) 18:30～
ところ：おりづるタワー12階”おりづる広場”

3. 休会のお知らせ

- ・6月27日(火) 広島西南RC・広島安芸RC

4. お知らせ

- ・来週6月22日の例会は最終夜間例会となっております。18時30分より「風車 広島センター街店」にて行いますので、お間違えのないようお願い致します。
- ・「理事・委員長退任挨拶」をされた方で、まだ原稿を提出されていない方は、明日16日までに提出していただきますようお願い致します。

5. 回覧

- ・2017-18年度のB5版会員名簿の校正について回覧しております。ご確認をお願い致します。
- ・地区大会の仮登録についての回覧は、本日最終となっております。出欠のご記入がまだの方は、ご確認をお願い致します。

6月22日(木) 第 848 回

『最終夜間例会』

風車 センター街店



会長時間

本日は、最終夜間例会です。先ずもって一年間の皆様方のサポートに感謝申し上げますと共に次年度の執行部の皆様方にエールを送りたいと思います。

さて、最終ですので、わたくしの好きな言葉であり、信条でもある「百術も一誠に如かず」についてお話してピリオドにしたいと思います。大阪に“大阪ガス”という会社がございますが、2014年に亡くなられた元社長“大西政文”氏と懇意にさせて頂いておりまして、氏が尊敬され、厳しく指導された方に大阪ガス「中興の祖」と言っても過言ではない故“安田博”元社長の名言集を良く聞かせて頂きました。その一つです。大西氏が安田氏に頼まれた資料を持っていった際資料を一読するなり、「このレシピよう出来てるけど、匂いがしまへんな」と一括されたそうです。資料作成には、“誠意”をもって相手の立場を理解しないと生きた資料にはならない。“現場・現実・現物”を感じとってこそ初めて、字面に匂いがしてくるのだと。それ以来、人から“アホだ、馬鹿だ”と言われても腹は立たないが、お前は“誠意”がないと言われた時程、悔しい思いをしたことは無かったと述懐され「百術も一誠に如かず」という信条を今でも大切にしていると教えて頂いた記憶が蘇ります。また、大西氏は人に人格が有るように、社に社格、都市に都市格というものが必要不可欠であると、今で言うコンプライアンスのコアの部分を解りやすく教えて頂きました。大変人間力に溢れた方で、改めてそのコンセプトポリシーを紐解いてみたいと考えている今日この頃です。以上で会長時間を終わります。





本日のプログラム

「理事・委員長退任挨拶」

幹事報告

- ・次年度7月のプログラムを配布しております。
- ・来週29日の例会は休会となっております。
- ・臨時役員会(監査報告)が、7月6日(木)11時30分より開催されます。今年度理事の方は例会場へお集まりください。
- ・7月第1例会は「会長理事役員就任挨拶」となっておりますので、次年度の会長理事役員の方はご準備をお願い致します。また、同日例会終了後には理事会がございますので、お忘れのないようお願い致します。
- ・7月より新年度に伴い、配布BOXの並び順が変わっておりますので、ご注意ください。



崇徳学園 I AC 募金

6 月分

遠藤 暢彦・石丸 博昭・松岡 與吉・奥芝 隆
岡本 忠文・谷 勝美

合計 6,000円
総合計 98,000円